

5回にわたる会議での意見、提案

現在の状態

市内では数多くの文化的な取り組みが行われている。しかしそれらの多くは、相互の連携の少ない、個別の活動となっているように見受けられる。

あるべき姿

市民が、色々な活動を自ら楽しむことで、高岡全体が生き生きとしている状態。

そのためには

抽出されたキーワード

知る / つなぐ / 見える / 体験する / 楽しめる / 子ども

H25計画の企画案・実施

(知る、つなぐ、体験する、楽しめる機会の拡充)

(1) 金屋町ライティング(高岡クラフト市場街)事業

・照明デザイナー、面出氏による伝統的建造物資産のライティング(金屋町)

(2) 「まち歩きワークショップ」(高岡クラフト市場街)事業並びに菱川勢一写真展「存在しない映画、存在したシーン」

・まち歩きワークショップ:クリエイター視点から空き家の活用について考える
場所: 金屋町～山町筋～本町(講師:菱川勢一)

・写真展:映像作家、菱川氏が見た高岡などの撮りおろし作品。
場所: 金屋町・小泉家、本町の家、企画協力:高岡まちっこプロジェクト

(3) パタナシン合同展示会 事業

・タイ国パタナシン協定大学との合同展示会

(4) 高岡のWho's Who 事業 (仮)

・地元活躍クリエイターの紹介
1月下旬予定(天神祭に併せて)
3月下旬予定(おひな祭りに併せて)

(5) その他

・上記項目に対するDM作成など

H26計画の企画立案

(知る、つなぐ、体験する、楽しめる場の創出)

文化創造都市高岡プロモーションチーム メンバー構成

歴史資産、アート、ものづくりなどの文化を活かしたまちづくりに取り組んでいる方々(大学、活動団体、アーティスト等)。

荒井 里江	氏(有)フジ創ホーム社長)	筏井 恵子	氏(日本民謡研究会「華の会」)
石浦 昭雄	氏(SONGS音創会 代表)	大寺 康太	氏(大寺幸八郎商店、高岡伝統産業青年会)
尾崎 迅	氏(金工作家、かんか)	梶原 朋子	氏(ガラス造形作家)
国本 耕太郎	氏(高岡漆器株)	菅野 克志	氏(高岡ガス株社長 町屋散歩プロジェクト)
東海 裕慎	氏(はんぶんこ代表)	羽田 純	氏(富山大学芸術文化学部コーディネーター)
広田 郁世	氏(日本画家、舞台プロデューサー)	松田 英昭	氏(株ブルーコムブルー社長)
松原 博	氏(富山大学芸術文化学部教授)		[五十音順]